

- ⑭ 後腹部に毒針をもつ → サソリ目 p.66
毒針をもたず、細い尾鞭びべんをもつ → サソリモドキ目 p.73
- ⑮ 体は明瞭に2部に分離 → クモ目 p.67
体は明瞭に2部に分離しない → ⑯へ
- ⑯ 後体部に明瞭な体節は見られない、体長は多くは2 mm以下 → ダニ類 ⑰へ
後体部に明瞭な体節がある、体長は多くは数mm以上 → ㉑へ
- ⑰ 脚の付け根が丸い穴状で可動（基節がある）、気門が側面にある → 胸穴ダニ類 ⑱へ
脚の付け根は丸い穴状ではない、気門は側面に開口していない → 胸板ダニ類 ⑲へ
- ⑱ 頸体部は鉗状がくじやうではない（錐状きりじやう）、第1脚先端節（跗節）ふせつが膨らみ背面に感覚器であるハーラ器官がある → マダニ目 p.41
頸体部は鉗状、土壤性のものはヘルメットをふせたような形、あるいは背中に硬い背板という部分がある、さまざまな形、半透明、白、淡褐色～濃褐色 → トゲダニ目 p.37
- ⑲ 1対の明瞭な胴感杯と胴感毛がある、爪は1か3（まれに2）、体が硬いものが多い、体色は白、茶色、赤茶、黒 → ササラダニ亜目 p.49
明瞭な胴感杯はない、胴感毛は1対以上か、ない → ㉐へ
- ㉐ 胴感毛はない、生殖門は「人」の字型、体色は白 → コナダニ小目 p.58
胴感毛は1対以上、生殖門は縦スリットか両開き、少なくとも第2脚～第3脚は2爪
大きさはさまざま、前体部と後体部の区切りの横溝は明瞭、感覚毛は1対のものが多い、体は柔らかいものが多い、体色は、赤、緑、黄色、青、白、褐色、黒 → ケダニ亜目 p.42
- ㉑ 頭胸部（背面中心部）の眼丘に1対の眼をもつ。第2脚で周囲をたぐるように歩くものが多い → ザトウムシ目 p.27
頭胸部の前端に眼点（痕跡）をもつ。体は細長く、素早い。第1脚で周囲をたぐるように歩く、尾状突起はヤイト（炎）状 → ヤイトムシ目 p.74
- ㉒ 脚は7対 → ワラジムシ目 p.95
脚は8対以上 → ㉓へ
- ㉓ 脚は8~9対、まれに10対（触角が枝分かれ）
→ エダヒゲムシ綱 p.85
脚は11対以上 → ㉔へ
- ㉔ 脚は11対か12対 → コムカデ綱 p.84
脚は多数 → ㉕へ
- ㉕ 脚は各体節に1対 → ムカデ綱 p.75
脚は各体節に2対 → ヤステ綱 p.87

